

議会だより ひい・すみ

第175号
令和4年5月1日
定例会3月会議

暮らしやすい町 平泉

衣川から上野台住宅へ移り住み、5年前に泉屋に住まいを構えた富士田也さん。

ご近所の皆さんに、大変良くして頂き、野菜などのお裾分けも、ありがとうございます。

(関連記事P20)



●主な内容
議会3月会議
山積する課題に予算を活かせ
令和4年度一般会計予算を議決…2
一般質問
ここが聞きたい
9議員が町長の考え方を問う……10

議会だよりひい・すみ 175号 発行／平泉町議会 編集／議会広報編集特別委員会 平泉町平泉字志羅山45-2 TEL 0191-34-5595 HP <https://www.town.hiraizumi.iwate.jp>



編集スタッフ			
委員	委員	委員	委員長
大友	氷室	升沢	稻葉
仁子	裕史	博子	阿部
			圭一

シリーズ
頑張る人

農業次世代人材投資事業が最長5年から3年に切り替わる5年前に、専業農家でやっていこうと思った千葉博さん（48歳）。

農業高校・大学を経て農協に入り、園芸を担当、水稻の苗作りをしてきた経験が役立ち、現在農協への苗を作っています。昨年末にビニールハウスを15a増設し、10月まではトマト栽培をおこないます。今年からリンドウも栽培予定です。

「農業を始めた当初、毎年のように水害があつたが、4年目には収量が安定した」と語る千葉さん。

当初、反対していた妻が職場でトマトを売ってくれたことや、子どもが「親と同じことはしない」と言いながら、農大へ進学してくれたことを嬉しく思っています。

「農業は面白い」、「やって良かった」、「これから若い人に農業が選択肢に入るような魅力ある職業にする」と語ってくれました。

農業は面白い！

千葉博さん（平泉字要害）



苗が育ってきました。さあ、忙しくなるぞ！

表紙の紹介

仕事の多いオープンな家族



ゆうや
富士田也さん、じゅんこ
ありさ
愛梨妙さん、なつき
夏葵さん

富士田也さんは、東京で国家資格を取り、浄化槽管理の仕事をしています。震災から11年が経りました。最近では災害が多く、不安があるので、非常時に備えようと思いまして。また地域では、誘われて平泉は子育ての環境が良く、0歳児保育などがあり、安心して仕事ができました。

町に望むことは、おもいつきり身体を動かせる運動公園や、バスケットボールができる体育館が欲しいと思っています。毎週のように図書館から、本とローラを借りていたので、学習交流施設「エピカ」のオーブンを楽しみにしています。「エピカ」で、延期されていた夏葵さんの成人式が開催できるように祈っています。

あとがき

ロシアによるウクライナ侵攻の動向と、今後の世界情勢が心配です。国内においても、まだ新型コロナウイルス感染症が収まらないと思います。議会だよりでは、町民の方々の「生の声」を掲

ない日々が続いている。また、3月から突発的な地震が起きています。議会としても、危機意識を持ち続けていきたいと思います。議会だよりでは、町民の方々の「生の声」を掲

載しておつまむ。「」一読頂けたら幸いです。大友仁子

町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。

議会だよりは再生紙を使用しています

山積する課題に

令和4年度一般会計予算 46億

町道改良事業への予算を議決

町道大佐3号線・樋の沢大佐線
ルート選定の調査費 30万円

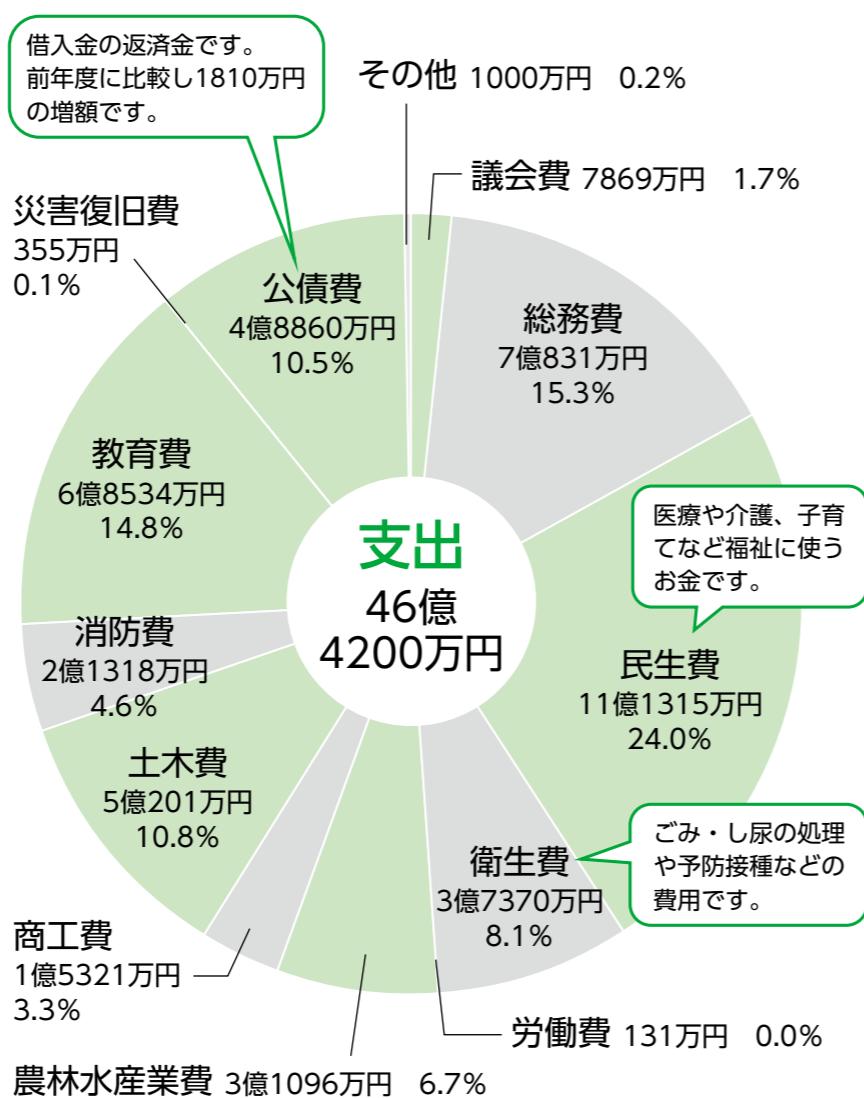


町民の声



路線近くに住む
木村孝貴さん
(8区)

大佐地区の町道
(町道大佐3号線)が
整備されると聞き、
とても喜んでいます。
旧国道4号から入る
入口が狭く中型車両
も入れず、災害時の
不安がありました。
今後の整備方針など、
私たち住民への丁寧
な説明が欲しいと
思っています。



公共交通対策事業

コミュニティバス運行、
代替バス運行費など 891万円

町民の声



今日は金曜日、夫婦で平泉温泉に
来ました。フリー乗車になり、利用し
やすくなりました。とにかく、出かける
足が無いのは大変なので、本当にあ
りがたいと思っています。火曜日は、
デイサービスの日なので、ジョイスに
行けないことが残念です。

コミュニティバス長島南北ルートを利用し、平泉温泉へ
滝沢一夫さん、ツナ子さん (16区)

学習交流施設

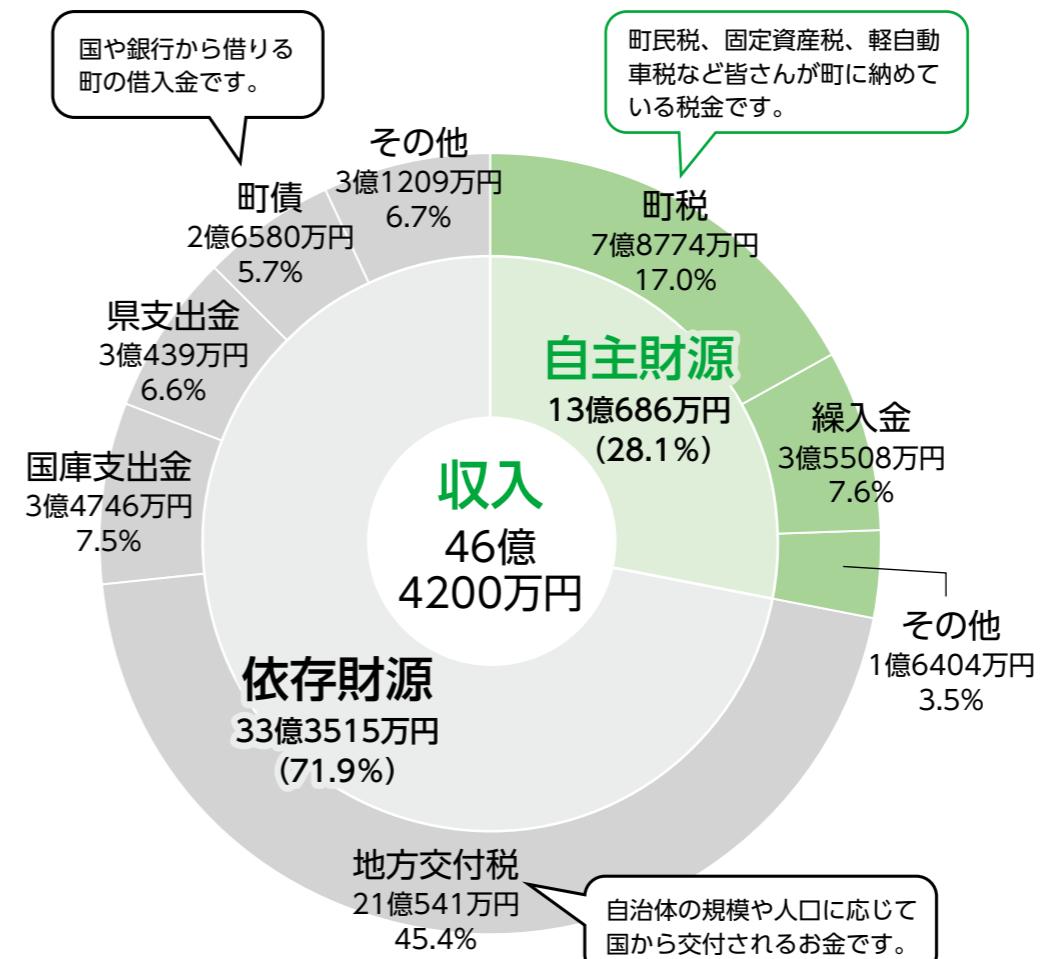


予算を活かせ

4200万円を議決

定例会3月会議

議会定例会3月会議は3月7日から16日まで10日間の会期で開かれました。一般質問には9人の議員が登壇し、直面する町政課題、施政方針、教育行政方針などについて町の考え方をただしました。令和4年度一般会計、特別会計等の予算については、予算特別委員会を設置し、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。



※四捨五入により合計が一致しない場合があります。

「エピカ」施設管理料 5646万7000円

町民の声



私たちの「エピカ」をフル活
用することで、豊かな心が育
ち、未来を明るく描ける暮ら
しに繋がる重要な施設になっ
てほしいです。そのためには、
利用する側も関心を持ち、声
を届けたいと思います。

整備に係る運営ワークショップに参加
若槻睦美さん (13区)

令和4年度各会計予算

会計区分	予算額	一般会計から繰入等
一般会計	46億4200万円	-
国民健康保険会計	8億760万円	5557万円
後期高齢者医療会計	9640万円	2639万円
健康福祉交流館会計	7490万円	3000万円
町営駐車場会計	5330万円	-
下水道事業会計	収益的収入 2億8508万円	2億275万円
	資本的収入 2億1128万円	
水道事業会計	収益的収入 2億9124万円	4036万円
	資本的収入 4億3773万円	
合計	68億9953万円	3億5507万円

※単位未満を四捨五入しています。

新規就農者への起爆剤へ

問 新規就農者の育成総合対策補助金と支援補助金の違いは。



阿部 圭二 委員

答 育成総合対策補助金は、経営開始や雇用就農への支援である。支援補助金は農業法人等へ加入した人への居住費等を町で支援する制度である。

代替設備の設置を速やかに

問 令和4年度の消防施設工事費の用途は。

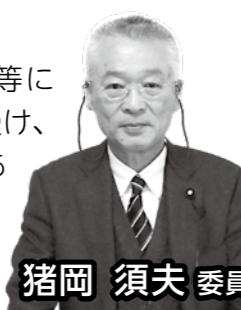
答 祇園にある防火水槽を埋めるための費用である。それに代わる設備の設置は検討中である。



氷室 裕史 委員

健康福祉交流館への予算計上は適切か

問 健康福祉交流館活性化調査委託料200万円の計上は適切か。



猪岡 須夫 委員



プログラミング講座を修了した受講生

未来の産業へ活用

問 *IoTのまちロボット大会開催内容は。



稻葉 正 委員

徴税に公平性を

問 町税滞納者への対応は。

答 早期に滞納を解消する必要がある。督促状で対応するが、状況に応じて分納等で対応する。



大友 仁子 委員

住民の安心、安全対策に予算を

3月11日、14日に予算特別委員会を開催し、令和4年度の予算を集中審議しました。

すべての会計予算案について、審査意見を付して、可決すべきものと決定しました。

予算特別委員長
高橋 伸二副委員長
阿部 圭二

地域住民の要望を本格化へ

問 町道樋の沢大佐線ルート検討業務の内容は。



千葉 勝男 委員

地方創生事業は

問 若者の働く場を創り出す地域経済牽引事業の投資効果と今後の見通しは。



升沢 博子 委員

答 全国からプログラミング講座に受講者が参加しており、その中に定住希望者もいる。

今後も講座継続を予定し、起業の後押しもしていく。

農業へ新たな活力を

問 新規作物導入支援事業補助金の活用は。



真筆 光幸 委員

今後の企業誘致の方針は

問 新たな工業団地の考えは。

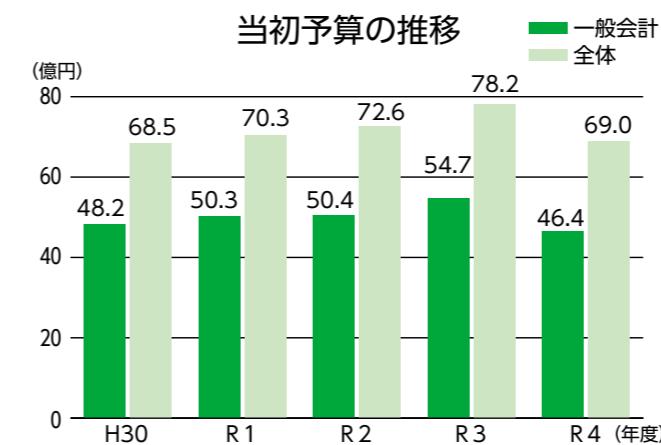


佐藤 孝悟 委員

答 想定されるのは、一関市との境に位置している土取りの跡地6ヘクタールであるが、整備に向けた課題がある。

審査意見

- 1 コロナ禍における農林業の振興策及び観光産業の活性化を図る対策を着実に推進されたい。
- 2 定住化対策の推進と子育て環境の拡充に努められたい。
- 3 健康福祉交流館の構造的課題の分析を進め、健全経営に積極的に取り組まれたい。
- 4 地域住民が希求している道路改良等は、財政計画を立案し、速やかに対応されたい。
- 5 新型コロナウイルス感染症により住民生活は犠牲と負担を余儀なくされている。住民の安心・安全対策に万全を期されたい。



児童支援員等の処遇改善を

問 児童クラブ管理運営委託料が500万円増額となっているが処遇改善によるものか。



三枚山光裕 委員

答 人件費の増額に伴うもので、1時間当たり1002円から国の事業を使用し、1119円まで引き上げた。

議会改革の取り組み

発議第3号 会議規則の改正

◆主な改正

・質疑回数の撤廃

論点、争点を明確にするため、一問一答方式を取り入れ、質疑回数を撤廃しました。

・押印の廃止

請願書等の署名の場合の押印を廃止しました。

・協議・調整の場を設定

協議・調整の場に次の会議を設定しました。

①全員協議会

②議会改革推進会議

③議会災害対策連絡会議

(様式)

(表紙)	年 月 日
請願書(陳情書)	平泉町議会 議長 ○○様 請願(陳情)者の 住所 氏名
紹介議員 (陳情の場合は紹介議員不要)	印 (署名の場合、印は不要)
○○についての請願(陳情) (要旨) ····· (理由) ·····	

※用紙サイズはA4です。
※町政についての要望などを、請願として文書で町議会に提出することができます。

発議第4号 委員会条例の改正

◆主な改正

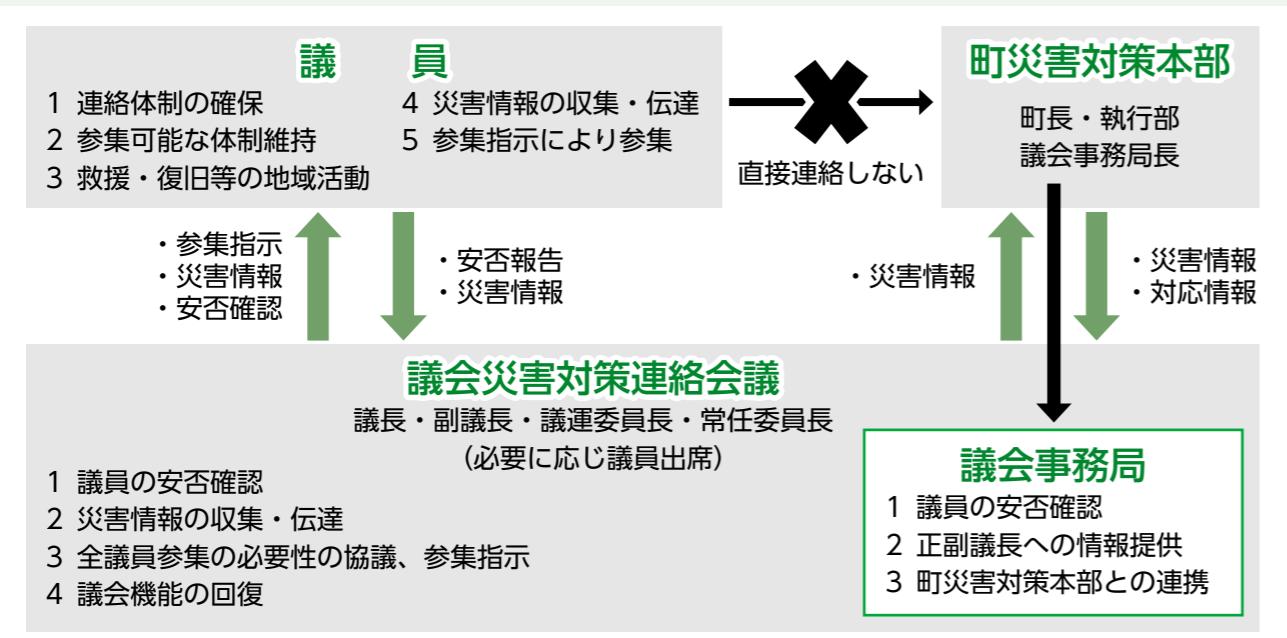
・オンライン会議の実施に伴う改正

感染症のまん延防止措置の観点などから、委員会のオンラインを活用する会議への出席を可能としました。

大災害の時でも議会の役割を確実に果たすために 「平泉町議会BCP」を策定

大規模災害発生時等の非常事態においても議会機能の維持を図り、迅速に対応する必要があることから令和4年3月1日に「平泉町議会業務継続計画(議会BCP)」を策定しました。

災害発生時の初動期対応から復旧・復興期の各段階において、必要に応じて審議・調査等が行えるよう体制を整えました。



防災の要、町消防団の処遇改善で団員減少に歯止めを!

～消防団員の報酬引き上げ～

消防団員の処遇改善を図るため4月1日から報酬が引き上げになります。また、消防団員の定数は「260人」から「220人」に改められました。



区分	報酬額	改正内容
消防団員班長	年額4万6300円	1万2000円増額
消防団員機関員	年額3万9500円	1万2000円増額
消防団員	年額3万6500円	1万2000円増額
出動、訓練及び警戒報酬 (消防団員、水防隊)	出動1日につき 3時間以内 3000円 3時間を超えて6時間まで 6000円 6時間を超えたとき 8000円 訓練・警戒1回当たり 3500円	出動手当 5400円 訓練手当 2300円 からの改定



宿泊交流体験施設「浄土の館」 指定管理者に光管財株式会社

指定期間：令和4年7月1日～令和9年3月31日

問 これまで指定管理を受けていた合同会社「ひらいづむ」への支援は適切であったか。今回の光管財への乗り換えは切り捨てではないか。

答 会社の体制に不十分な点も見受けられた。決して切り捨てではないが、町に指導不足な点があったことも否めない。

問 新たな指定管理者の光管財は清掃と警備を主とした企業ではないか。

答 公共施設の運営について、実績がある。提案どおりの経営により、さらに良い施設となると考えている。

令和3年度補正予算

会計	補正額	補正後予算額
一般会計(第11号)	△1億3527万円	59億6755万円
一般会計(第12号)	120万円	59億6874万円
国民健康保険会計(第3号)	1091万円	8億9443万円
特別会計 後期高齢者医療会計(第2号)	△393万円	8809万円
健康福祉交流館会計(第3号)	△678万円	7160万円
町営駐車場会計(第3号)	△1262万円	4068万円
水道事業会計 (第2号)	収益の支出 119万円	2億7769万円
	資本的収入 △1991万円	3億4478万円

令和4年度補正予算

会計	補正額	補正後予算額
一般会計(第1号)	2871万円	46億7071万円

※単位未満を四捨五入しています。

討論

反対です
猪岡議員

人件費は予算の25%に迫り、福祉にかける予算は相対的に減少する。健康福祉交流館の修繕費は今後も増加し、財政調整基金は減少する一方である。前例踏襲の硬直した予算案に反対する。

議案第18号

令和3年度の政策評価の結果を踏まえ、第6次総合計画の目標達成を目指し、予算配分されていると評価できる。多額の不用額、繰越額へ考慮した予算執行を求め、予算案に賛成する。

賛成です
升沢議員

コロナ禍の影響の中、観光業をはじめ、鳥獣対策、農家へ新しい支援もあり、子育て世代に向けても就学援助を幅広くしている。予算案に賛成する。

賛成です
三枚山議員



常任委員会所管の事務事業について調査を行い、町政に関する提言書をまとめました。今後の予算措置ならびに町政執行に取り組まれるよう、町長へ提言書を手渡しました。

調査期間 令和2年6月～令和4年3月

総務教民常任委員会

高齢者の主体性を尊重した 自立支援を

提言1 地域住民の主体性を尊重した支援

過剰な支援・補助は地域のつながりを阻害することが懸念されるため、今後、地域が新たな組織や集いの場の構築を希望した際の相談・アドバイスの体制を充実させること。また、既存の町内組織へのヒアリングを行い、のちの地域組織の構築に資するものとすべきである。

提言2 既存事業の有効活用と機会の充実

既存の生活支援事業を一層周知し、活用することによって、高齢者がさらに活躍できる環境づくりに取り組むこと。また、平泉町コミュニティバスを町民のニーズに沿った形となるよう努めること。

提言3 高齢者の自立と認知症予防の取り組み

世代間交流を推進し、高齢者の見守り体制と町内のサポート施設の充実を図り、社会参画のきっかけを提供すること。

高齢者支援対策に関する 提言書

令和4年3月

総務教民常任委員会
委員長 氷室裕史
委員 真籠光幸、佐藤孝悟
阿部圭二、猪岡須夫
稻葉 正

産業建設常任委員会

生活道路整備・鳥獣被害対策・世界遺産の 新たな価値へ

社会基盤整備、農業振興策 及び観光・産業振興策 に関する提言書

令和4年3月

産業建設常任委員会
委員長 升沢博子
委員 三枚山光裕、千葉勝男
高橋伸二、大友仁子

提言1 社会基盤整備

未認定、未舗装の生活道路について、現地調査を踏まえて課題が明らかになった。今後、整備の促進に一層の努力をされたい。

提言2 農業振興策

基幹産業である農業においては、世界農業遺産を目指し、鳥獣被害対策を含めた対策、仕組みづくりと十分な財源の確保を求める。

提言3 観光・産業振興策

コロナ収束後を見据えて、観光事業者への継続的な支援と、世界遺産の新たな価値を見出す積極的な施策を打ち出すよう提言する。

議案内容と審議結果

賛否のあった議案以外は全員賛成で可決しています。

議会定例会3月会議（3月7日～16日）

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例の一部改正		
第6号	平泉町個人情報保護条例 (法律の改正に伴う一部改正)	
第7号 (撤回)	平泉町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例等 (消防団員の報酬額の見直し、定数見直しに伴う一部改正)	
第8号	平泉町文化観光振興基金条例 (条例の期限を令和7年3月31日までに延長するための一部改正)	
第27号	平泉町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例等 (消防団員の報酬額、服務規律の見直し、定数見直しに伴う一部改正)	6
その他		
第9号	浄土の館の指定管理者の指定 (指定者:光管財株式会社 指定期間:令和4年7月1日から令和9年3月31日)	6
第10号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更 (飲料水供給施設事業の増額に伴う計画変更)	
第11号	町道の路線認定及び廃止 (認定路線6路線、廃止路線3路線)	
人事案件		
同意 第1号	懲戒審査委員の任命同意 岩渕 省一氏(新任) 任期:令和4年4月1日～令和4年9月30日	
議員提案		
発議 第1号	ロシアのウクライナ侵攻に抗議し非難する決議 (世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍が同時に完全かつ無条件で撤退すること、国際法にもとづく誠意を持った対応を強く求める)	
発議 第2号	「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める意見書の提出	
発議 第3号	平泉町議会委員会条例 (オンライン会議導入に伴う一部改正)	7

議案番号	議案及び内容	関連ページ
令和3年度補正予算		
第12号	一般会計補正予算(第11号) (基金繰入金2億1819万円の減額、寄付金1028万円の増額、新型コロナワイルスワクチン接種事業補助金2230万円などの補正)	6
第13号	国民健康保険特別会計(第3号) (保険給付費追加及び交付金返還金追加など)	6
第14号	後期高齢者医療特別会計(第2号) (広域連合への納付金減額など)	6
第15号	健康福祉交流館特別会計(第3号) (入館料等の減額など)	6
第16号	町営駐車場特別会計(第3号) (駐車場使用料等の減額など)	6
第17号	水道事業会計(第2号) (建設改良事業に充てる企業債(借金)の減額など)	6
第25号	一般会計補正予算(第12号) (子育て世帯等臨時特別支援金事業130万円の追加、社会教育施設に充てる起債額1630万円の減額など)	6
令和4年度当初予算、補正予算		
第18号～24号	一般会計及び特別会計等 7件	2～5
第26号	一般会計補正予算(第1号) (子育て世帯等臨時特別支援金事業2871万円の補正)	6
議員提案		
発議 第4号	平泉町議会会議規則 (質疑回数の撤廃及び押印廃止、オンライン会議の導入等に伴う一部改正)	7
発議 第5号	高齢者支援に関する提言の提出(決議) (総務教民常任委員会の調査にもとづく提言提出)	9
発議 第6号	社会基盤整備、農業振興策及び観光・産業振興策に関する提言書の提出(決議) (産業建設常任委員会の調査にもとづく提言提出)	9

賛否のあった議題													(賛成:○、反対:×)				
議員名	大友 仁子	稻葉 正	猪岡 須夫	氷室 裕史	阿部 圭二	三枚山 光裕	真籠 光幸	高橋 伸二	佐藤 孝悟	千葉 勝男	升沢 博子	高橋 拓生	賛 成	反 対	採 決 結 果		
議案第12号 令和3年度一般会計補正予算(第11号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第15号 令和3年度健康福祉交流館特別会計補正予算(第3号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第18号 令和4年度一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第21号 令和4年度健康福祉交流館特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第25号 令和3年度一般会計補正予算(第12号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決

※採決に議長は参加していません。

議長交際費を公表します

1月分～2月分 支出なし

3月分 6000円 (商工会60周年記念式典、フタバ平泉竣工式祝儀)

※詳細はHPをご覧ください。

議会定例会6月会議のお知らせ

6月9日(木)～16日(木)
開催予定



※本会議はインターネットで生中継しています。



眞 笠 光 幸 議員



一般質問



道の駅への出荷促進を

問題の解決には、一刻の
一刻の高齢化が進んでおり、問
題を抱える被害者と、ご家族の高
齢化問題を風化させないための啓発活動を

答 町民の意識を啓発していく

12月10日から
16日までが北朝鮮人権侵害問題啓発週

拉致被害者のご家族の高齢化が進み、一刻の猶予もありません。必ず取り戻すという意志を国民が一丸となって示していかなければと思います。

議員の
ひとりごと

問 農産物の出荷が困難な高齢農業者を支援する、庭先集荷を、町の物流支援事業として検討できなかいか。

町長 令和元年度に道の駅野菜出荷部会へ補助金を交付した。その後も継続していると認識している。町としての支援事業は考えていない。

問 自家消費している作物が販売でき、集荷も依頼できることも方策として検討できる。集荷には、コミュニティバスを活用するが、まちづくり推進課だけではなく、まちづくり推進課とも協議している。実現可能かどうか検討したいと考へている。また、高齢者を支える仕組み作りは、保健センターと連携しながら、検討したい。

高齢農業者の集荷支援は

答 道の駅に出荷できる体制を



ブルーリボンバッジ

問 人権問題と拉致問題を考慮する機会を設ける重要性は認識している。活用の促進を図りたい。

教育長 して、拉致問題に対する質問を設ける。活用の促進を図りたい。

問 拉致問題の映像作品を啓発として活用してはどうか。

町長 重要な問題に対する質問を設けるため、情報リンクを設けるなどを検討したい。

町長 町民に周知した上で、他の質問に対する備えの検討したい。



ここが聞きたい!

一般質問で
町の考え方を問う

一般質問は、議員が執行機関である町長などに対し、事業の状況や将来の方針などの諸問題について問うものです。

平泉町では一人60分以内の制限時間で質問を行います。

● 真 笠 光 幸 議員…P 11

- ①高齢農業者支援
- ②小学校の教科担任制
- ③学校保健統計調査
- ④学校等への不審者の侵入に対する備え
- ⑤生理の貧困への対処
- ⑥拉致問題解決に向けた啓発

● 升 沢 博 子 議員…P 15

- ①町長施政方針
- ②子育て支援策

● 稲 葉 正 議員…P 16

- ①上下水道の整備状況と今後の事業計画
- ②マイナンバーカードの普及と紐付け
- ③SDGs持続可能なまちづくり

● 三枚山光裕 議員…P 17

- ①「ALPS処理水チラシ」の配布への対応
- ②水田活用の直接支払交付金の見直し
- ③農業機械等の購入に対する支援策
- ④保育士、福祉・介護職員等の待遇改善

● 高 橋 伸 二 議員…P 18

- ①運転免許「自主返納者」への支援策
- ②消防団・消防施設等の保全対策と運営補助金交付

● 阿 部 圭 二 議員…P 19

- ①介護における「ケアラー」支援
- ②町民の居住環境を守る支援

※掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員が校正したものです。
※議会ホームページでご覧いただけます。

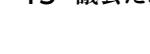
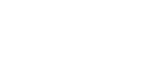
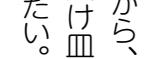
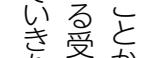
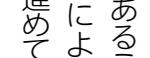
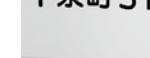
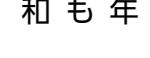
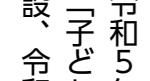
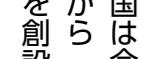
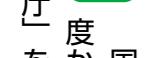




升沢ひろこ議員



一般質問





三枚山光裕議員



復興庁作成のALPS処理水チラシ

一般質問
町長
問
「ALPS処理水チラシ」が町・教育委員会に連絡もなく送られてきた。認識を伺う。

「こうした状況下で町も、十分な説明と海洋放出によらない方法も含めて、国のお責任において検討する決議を採択し、国に要請した。教育委員会に一切の

慎重に取り扱う必要があると考える。

町長
答
対応する。

「ALPS処理水チラシ」が町・教育委員会に連絡もなく送られてきた。認識を伺う。

「こうした状況下で町も、十分な説明と海洋放出によらない方法も含めて、国のお責任において検討する決議を採択し、国に要請した。教育委員会に一切の

慎重に取り扱う必要があると考える。

町長
答
対応する。

「ALPS処理水チラシ」への対応は

町長
答
今後は慎重に対応する

農業機械の更新へ支援を

町長
答
支援策が必要と認識している

町長
問
農業機械等の更新費用への支援が必要だが町の考えは

農林振興課長
町独自の支援策の必要性は認識している。今後の地域農業を担う

農業の直接支払制度を国が見直し方針。牧草関係は直ちに900万円余減の影響。町内の水田全てになると1億円以上に。青木町長の答弁にグッときたなあ。

議員のひとりごと



共同でなく、個人でも支援を受けられることも必要ではないか。国の制度で対象とならない農家が使えるような支援、中古機械も対象にした町独自の支援の制度を研究してほしい。

・保育士・福祉・介護職員等の待遇改善

・水田活用の直接支払
・交付金の見直し

べき力強い農業経営体への支援策について検討していきたい。

上下水道の整備状況と事業計画は

町長
答
収支計画により料金改定を検討する

町長
問
水事故が多発、有収率低下の原因となってい。鉛製給水管の布設替状況は、平成27年度に策定した給水管更新計画に基づき、概ね計画通りに進んでいる。老朽化に伴う給水管の漏れの布設替状況は。

町長
問
水事故が多発、有収率低下の原因となってい。鉛製給水管の布設替状況は、平成27年度に策定した給水管更新計画に基づき、概ね計画通りに進んでいる。老朽化に伴う給水管の漏れの布設替状況は。

稲葉正議員

の布設替状況は。

町長
問
老朽化給水管、鉛製給水管の漏れの布設替状況は。

町長
問
より、停電中の断水を回避している。管路をすべて耐震管に更新し、災害に強い水道事業を構築する。

町長
問
金は。今後の使用料金は。

町長
問
カードの普及状況は。

町長
問
給付金などの受け取り用として、令和4年6月頃からの運用を予定している。様々なセキュリティー対策がとられ、秘匿性の高い個人情報は記録されておらず、カードを紛失しても、個人情報を悪用されることはない。

町長
問
SDGs持続可能なまちづくりその他の質問

マイナンバーカードの普及と紐付けは

町長
答
住民票等は令和5年3月から稼働

町長
問
申請状況は、令和4年2月末現在32.8%。交付件数は28.5%となっている。

町長
問
マイナンバーカードの普及状況は。

町長
問
SDGs持続可能なまちづくりその他の質問



総務省HPから



阿部圭二議員



一般質問

ヤングケアラーはこんな子どもたちです
家族にケアをする人がいる場合に、大人が抱うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情のサポートなどをやっている18歳未満の子どもをいいます。

厚生労働省HPから



町長 支援に向けたプロジェクトにより、令和4年度から3年間を社会認知度向上に向け、広報・啓発・周知の研修を推進する。

問 ラーの早期発見・支援のためには、福祉・介護・医療・教育の連携した対応が必要ではないか。

問 ヤングケアラーに対する支援策は、該当者はいないものと判断している。認識や知識を深め、適切な支援、相談体制の環境をつくる。

問 ヤングケアラーに対する支援策は、該当者はいない。認識や知識を深め、適切な支援、相談体制の環境をつくる。

住宅助成の方針は

答 若者向けに補助制度を創設する

問 国のリフォーム事業や「子ども未来事業」などの事業を周知しているのか。

問 ムの助成をしてきたが、商店の数は減少している。

問 店舗リリフォームの助成をしていて、移住者や町民に住宅改築の助成を行うべきでは。

問 ほとんどの事業者はなっている。事業者は知っていると認識している。手続きが煩雑であるため商工会を通じてできないか。

マイナスな感情を持つ若者たちが自分に合った学習により、子どもたちの未来や町の未来の可能性が広がる。

議員のひとりごと

ヤングケアラーに学習環境を

答 別室登校などでサポートする

に丁寧に向き合い、必要に応じて関係機関と連携しながら、支援を行っていきたい。また、別室登校等のサポート体制を考えている。

問 町の居住環境を守る支援として、移住者や町民に住宅改築の助成を行うべきでは。

問 平泉の業者はなっている。事業者は知っていると認識している。

問 72名の町民が過去3年間で運転免許を返納している。県内では15の市町村が免許返納者への支援を行っている。わが町も遅れることなれど、協力隊はボランティア組織であり、支援対応は困難とする一方で、「現物支給」は検討の余地があるのではないか。

問 消防団の運営に必要な経費の在り方、消防設備の保全管理に必要な経費、各分団の運営に必要な経費、これらを区分けし予算化すべきでは。

問 一定程度の修繕費と、各分団の自主性を尊重し補助金は各分団に措置している。また、故障や不具合等が生じた場合は、補正予算で必要な措置を講ずる。

問 限られた予算の中であっても、住民の命と財産を守るために支出は優先されるべきである。消防団運営にかかる経費の基準を作る考えは。

問 ちづくりは重要課題であり、消防団とも相談し、基準等を含めて検討する。

問 4月からのコミュニケーションバスの本格運行によって、免許返納者に対する支援の環境が一つ整つた。町長の施政方針演説では、高齢運転者の事故防止が重要課題であると述べている。運転免許返納者に対する支援を策定する決意は。

問 町の第6次総合計画では、高齢運転者の安全対策を最重要課題とした。運転免許返納者に対する支援策は、課題とした。運転免許返納の中でも、状況を見定めていく必要がある。

運転免許返納者への支援策は

答 必要との認識はある

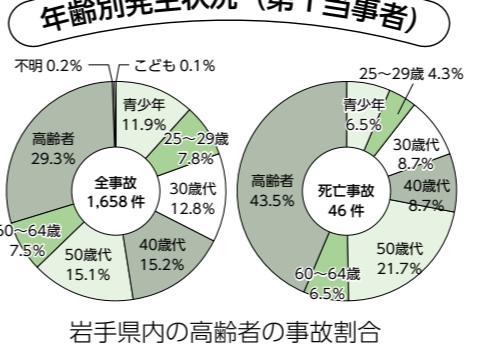


高橋伸二議員



町長 自主返納した後の足の確保をしなければならぬ。コミュニケーションバスの運行の中で、状況を見定めていく必要がある。

問 高齢者の運転免許返納の推奨を町に求めるものではない。従来から、「運転免許返納者に対する支援を検討する」としてきた町が、第6次総合計画で新たな指針を定めた。その指針に基づく具体策は。



年齢別発生状況（第1当事者）

岩手県内の高齢者の事故割合

町長 一定程度の修繕費と、各分団の自主性を尊重し補助金は各分団に措置している。また、故障や不具合等が生じた場合は、補正予算で必要な措置を講ずる。

問 限られた予算の中であっても、住民の命と財産を守るために支出は優先されるべきである。消防団運営にかかる経費の基準を作る考えは。



出初式で行進する婦人消防協力隊

問 ちづくりは重要課題であり、消防団とも相談し、基準等を含めて検討する。

問 4月からのコミュニケーションバスの本格運行によって、免許返納者に対する支援の環境が一つ整つた。町長の施政方針演説では、高齢運転者の事故防止が重要課題であると述べている。運転免許返納者に対する支援を策定する決意は。

問 町の第6次総合計画では、高齢運転者の安全対策を最重要課題とした。運転免許返納者に対する支援策は、課題とした。運転免許返納の中でも、状況を見定めていく必要がある。

問 高齢者の運転免許返納の推奨を町に求めるものではない。従来から、「運転免許返納者に対する支援を検討する」としてきた町が、第6次総合計画で新たな指針を定めた。その指針に基づく具体策は。

婦人消防協力隊への支援は

答 要望があれば検討する

検討には至っていない。

協力隊はボランティア組織であり、支援対応は困難とする一方で、「現物支給」は検討の余地があるのではないか。

問 ちづくりは重要課題であり、消防団とも相談し、基準等を含めて検討する。

問 4月からのコミュニケーションバスの本格運行によって、免許返納者に対する支援の環境が一つ整つた。町長の施政方針演説では、高齢運転者の事故防止が重要課題であると述べている。運転免許返納者に対する支援を策定する決意は。

問 町の第6次総合計画では、高齢運転者の安全対策を最重要課題とした。運転免許返納者に対する支援策は、課題とした。運転免許返納の中でも、状況を見定めていく必要がある。

問 高齢者の運転免許返納の推奨を町に求めるものではない。従来から、「運転免許返納者に対する支援を検討する」としてきた町が、第6次総合計画で新たな指針を定めた。その指針に基づく具体策は。